

# 次期行革大綱策定スケジュール

9月	<p>9/10 <b>第2回策定懇談会</b></p> <p>9/12 <b>中間取りまとめ公表</b> パブリック・コメント(～10/11) 市町村への意見照会(～10/11)</p>
10月	<p>10/17 <b>各界有識者との意見交換会</b></p>
11月	<p>11/18 <b>第3回策定懇談会</b> ○ 大綱素案について意見交換</p>
12月	<p><b>行政合理化推進会議</b> ○ 大綱案を審議</p> <p><b>行政改革推進本部会議</b> ⇒ <b>大綱を決定</b></p>

## パブリック・コメント

<期間> 2019年9月12日～2019年10月11日(1か月)

<意見件数> 8件

<主な内容>

- ・ 電子申請できる行政手続きを増やすとともに、手数料のキャッシュレス化を進めていただきたい。
- ・ RPAの活用について、ICTに詳しい職員が中心となる推進組織をつくり、全庁をあげて取り組んでいただきたい。

## 市町村意見

<期間> 2019年9月12日～2019年10月11日(1か月)

<意見件数> 6件(4市町)

<主な内容>

- ・ 根源的問い直し作業による事業・施設の廃止等は県民及び市町村にとっては大きな影響があるため、慎重な検討をお願いしたい。
- ・ AIやRPAの活用による業務効率化について、「あいちAI・ロボティクス連携共同研究会」における検討を進め、引き続き、市町村を積極的にリードしていただきたい。

## 各界有識者との意見交換会

<意見発表者> 名古屋商工会議所、中部経済連合会、日本労働組合総連合会愛知県連合会、愛知県女性団体連盟

<主な意見>

- ・ 女性の積極的な登用や男性が育児休業を取りやすい体制の整備、県と市町村との人事交流をしっかりと行っていただきたい。
- ・ 政策課題や県民ニーズを的確に把握し、真に取り組む事項を見定めることのできる人材を育成することが重要である。
- ・ スクラップ・アンド・ビルドを行う中で、新しいことも進めていかなければ愛知県の地位が低下する恐れがある。
- ・ 何のために実施する行革なのかを明確にするべきであり、それにより、適切な数値目標等が見えてくる。
- ・ 県の組織は縦割りと感じることもあるため、政策ベースで横串を入れ、全庁一体で運営できる体制が必要である。